

Photo News shows you street life, streetscape and activity on the street in Kawanishi city. まちの話題を紹介します



3/27 15歳の切り絵展を開催

本物の蝶の標本と見間違えるほどの作品
4月9日まで郷土館で、現在は高校生となった、切り絵作家松村大地さんの蝶や花をモチーフに切り抜いた24点の作品を展示。松村さんは「将来の夢は世界を魅了する切り絵作家になることです」などと話していました。



4/16 大空を舞うこいのぼり

設置期間は6月15日までの予定
NPO法人「環境にやさしい街づくり推進会」が寄付などでこいのぼり約200匹を集め、小花2丁目付近の猪名川河川敷に設置。遊歩道を行き交う人などが立ち止まり、風に舞う姿を見つめていました。



3/27 軽トラックが市場に变身

吹奏楽部の演奏やいちじくワインの試飲も
多田商業会が、笑顔と活気あふれるまちづくりをめざし、能勢電鉄「多田」駅前で「多田トラ市」を開催。当日は約3,000人が訪れ、軽トラックに積まれたさまざまな商品や野菜などを品定めしていました。



3/28 三ツ矢サイダーを配布

平野地区で湧き出た「平野の鉱泉」が起源
市役所南広場で、アサヒ飲料(株)が、ご当地のものとして市民に愛してもらおうと、「三ツ矢の日」に合わせて市発祥の三ツ矢サイダー1,000本を無料で配布。スタート時には約150人が列をつくりました。



4/17 発足当初からの構想を実現

市民オーケストラが合唱団と初のコラボ演奏会！
普段オーケストラに親しめていない人へも、生の演奏を聴いて体感してもらいたいと毎年行っているファミリーコンサート。親子連れなど約600人が来場し、市民オーケストラと合唱団、箏奏者が共演する演奏会を楽しんでいました。



3/26 さまざまなスポーツを体験

総合体育館で57人が汗を流す
子どもから高齢者まで幅広い世代が参加した「スポーツクラブ21」交流大会は、今回が13回目の開催。ソフトバレーや囲碁ボールなどのレクリエーションスポーツを体験し、共に汗を流しました。



春を呼ぶ桜エドヒガン

市内に点在するエドヒガンザクラの群生地と樹齢約300年といわれる枝垂桜。自生する群生地は全国的にも珍しく、それぞれ華麗な姿で訪れた人を楽しませていました。



4/12 多田神社に咲く唐椿

中国雲南地方亜熱帯地域が原産のキャプテンロー
寛文年間に、当時多田院の檀家であった薩摩藩主の島津家から贈られ、樹齢350年とされる唐椿。毎年千輪以上の花を咲かせ、壮麗な姿を見せています。訪れた人は、黒椿など約120種類200本を超える椿を楽しんでいました。



4/5 ピンク色に染まる桃畑

加茂地区を中心に特産の桃の花が満開
4月上旬、色鮮やかな桃の花が満開になり、畑一面をピンク色に染めていました。4月下旬から5月上旬にかけては摘果作業が行われ、袋かけ作業の後、6月中旬にはおいしい桃が収穫される予定です。

市政情報 求人・募集 案内・催し 発表・鑑賞 スポーツセミナー カレンダー 公民館 健康・福祉 相談の案内 高齢者 中央図書館 子育て コラム ニュース